

ゆきぎのみち

日本古神
道研究会

明けましておめでとうございます。皆様方にはさぞかし良いお
年を迎えられたこととお慶び申し上げます。
今年も冒頭よりご神示の御歌をお届け致します。

『個は一にして、
一は個に非ず』

【種とその後の成育】

物事は、すべて基あり、その基より生まれ成育す
その基は神にあり、

大宇宙の力として万物に与え、万物が成り立つ

神・神々・鏡、この神鏡を通して神に通じ

神鏡によりて

おのが心・おのが魂・おのが御靈みたまに響かせよ

神鏡は単なる飾りに非ず、神に通ずる大事のものぞ

謹賀新年

新年が皆様にしりあし
あいの年をとりあます
の祈り申し上げます

藤原大士
藤原美津子
吉野保子
吉田洋子

若林常次
野村エツコ
目黒正彦
貝津良子
北林好子
吉森英次
宇佐美輝洋
日高ひさ子
野原好美
井上智司
貝津貴雄
藤原康紘

人の御霊は球体なれば、神鏡に変えて

水晶の玉となすもよし

よって水晶の玉はおのが御霊に見立てるものぞ

御霊は変幻自在にしてまさに如意にして如意に非ず

頭の先より足の先までに分散し

六十兆の細胞すべて神なり

而して全身を肉体の血と神の霊で巡り

霊は神の経（神経）と称す

すでに神の御霊込め入れし水晶の玉は

振り分け、振り回し、振り回される基と知れ

おのれの御霊振り起こし振り回すには

勾玉回すが一番ぞ

邪魔なす禍つ者現れ来たりなば

御剣見せて防ぎなせ これ三種の神器の謂れなり

種は地球に比し、

その胚芽は大地の力を凝縮せしものなれば

成育後のすばらしき花の形も、果実も

その原形すでにそこに込めあり

それが生まれながらに持つそのものの素質なり

いかなる種類のものになるか

いかなることをなし遂げるかは

それぞれの種の種類によって

その時にすでに定まりしものなり

人もまた同じこと

これが天や山に比すべき父たる者の役目なり

父は血と霊を先祖より受けて子孫に伝えるものぞ

それを慈しみ育むは大地や海（産み）に比すべき

母たる者の役目なり

母は万物を産み大樹にも育て上げる素晴らしき者ぞ

山よりも高く、海よりも深き父母の恩、忘るべからず

人はすべて天より授けられし寿命と使命を持つ

これ天命にして寿命は人の如何ともなし難し

また本来なすべき使命わからず

人の世を勝手気ままにやり過ぎし

人の世終りし後に気づいても、時すでに遅く

神たる父母の住まい致す高天原へは帰ること能わず

かかる天命としていかなることをなすべきか

またいかなる種として役目果たすべきかは、

すべて神の領域なり

人の立ち入るところに非ずして

そこに触れるは大罪なり

人は神の子にして

親たる神の恵み受け、成育なすものぞ

太陽・大地・大気・大海・水、すべて神の恵みなり

情けは美しくとも、判断を狂わすものなり

よかれと思うて為すも、臓器移植は神の意に非ず

DNA の操作も、クローンの製造も、神の領域侵すもの

神の御霊分け入れず、神の恵み受けられぬまま

生まれしものは神の子に非ず

物としては同じでも、

※³ 一粒一粒に神の御霊込め入れし

瑞穂の御稻みしほ忘れるな

狂牛病、話題の牛を買い上げて

焼却しても解決にはならぬ

そもそもの事の起こりを考えよ

最初にクローンの実験をしたのは何か

最初にクローンの実験をしたのは何処いづこの国か

羊より牛、イギリスの国、深く考え整えよ

すべての事は一点より発し一点に帰る

すべての事は神より発し神に帰着する

朝日の一点よりすべてを照らし

夕日の一点に集約するが如し

個は一いっにして一は個に非ず、この意わかるや

神の意の深きを知れ!

※ 1・「水晶の玉を持参せよ」とのお言葉を頂き、既に行事中に神様の御霊を込め入れて下さったことを前提のお言葉